

# 会報

# いしがいい

## 第171号

令和5年10月1日発行  
(2023年)

公益社団法人  
相模原市シルバー人材センター  
相模原市中央区富士見4-3-1

相模原市シルバー人材センター



令和5年9月1日現在  
会員数 2,909名

## 相模原市長表敬訪問



8月8日(火)に清水理事長、植松副理事長、松上常務理事、佐藤事務局長が相模原市役所を訪問し、本村賢太郎市長に面会しました。清水理事長と植松副理事長の挨拶に続き、本村市長から挨拶がありました。

少子高齢化が進展している中で、誰もがいくつになっても活躍できる社会の実現と、地域社会に貢献する相模原市シルバー人材センターの安定的な事業運営が可能となるよう、センターに対する市から

の事業発注と補助金の確保をお願いし、全国シルバー人材センター事業協会の定時総会において決議された『地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望』の決議文をお渡しいたしました。

## 理事会だより



9月5日（火）、第3回理事会がリモート形式で開催されました。

第1号議案の令和6年度予算編成方針では、インボイス制度に関わるセンターの新たな税負担にあたり、事務費率を12%へ改定することなどが審議されました。第2号議案では安全管理対策員要綱の一部改正について審議されました。両議案とも慎重な審議の末、承認されました。

協議事項として、配分金明細書の扱いについてと、事業・会員拡大推進活動についての二つが協議されました。就業会員の皆さんに毎月お送りしている配分金明細書には、年間で約300万円の経費を要していることから、郵送の廃止について協議されましたが、センター会員への周知方法や代替案に関してなど、今後も検討を続けることとされました。

会員拡大や就業先の拡大に尽力している事業・会員拡大推進員活動は継続して実施することになりましたが、活動実態に伴った予算にすると共に、広告宣伝等も活用する方針が示されました。

報告事項では、下記の報告が行われました。

- ・「シルバーまつり」の開催について
- ・「会員演芸会」の開催について
- ・スマートフォン教室（会員向け）について
- ・デジタル活用支援推進事業について
- ・しめ飾り販売について
- ・地区別未就業会員の状況について
- ・令和5年度事故発生状況について
- ・事業受託状況について
- ・津久井連絡所移転の進捗について

しめ縄飾りは長らく単価改定がありませんでしたが、配分金及び、材料費の見直しを行い、販売単価を上げる運びとなりました。

## 女性セミナー各ブロックで開催 ～すき間時間を使って～



「シニア女性の社会参加」のセミナーが開催されました。

このセミナーは一般市民の女性を対象に講師のお話を聞き、女性理事によるシルバー人材センターについての説明と経験談の話から入会促進を図る目的で行われました。講師は介護予防運動指導員の宍戸佳子氏でした。

### 【内容】

第1部は「シニア女性の社会参加セミナー～すき間時間を使って～」というテーマでいきがい、定年後の社会参加、仕事と健康の結びつき、シニア世代の労働需要についての話がされました。

第2部は「シルバー人材センターのご案内」で入会促進用のDVDの上映と女性理事によるシルバー人材センターの説明と体験談でした。

### 【会場・日時・参加人員・場所】

- ・**南ブロック会場** 8月17日（木）8名  
ユニコムプラザさがみはら セミナールーム2
- ・**緑ブロック会場** 8月22日（火）11名  
ソレイユさがみ セミナールーム2
- ・**中央ブロック会場** 8月30日（水）9名  
大野北公民館 大会議室 (小林)

## 10月1日よりインボイス制度(適格請求書保存方式)が実施されています

センターから会員の皆さまにお支払いしている配分金には、発注者から預かった消費税額が含まれています。

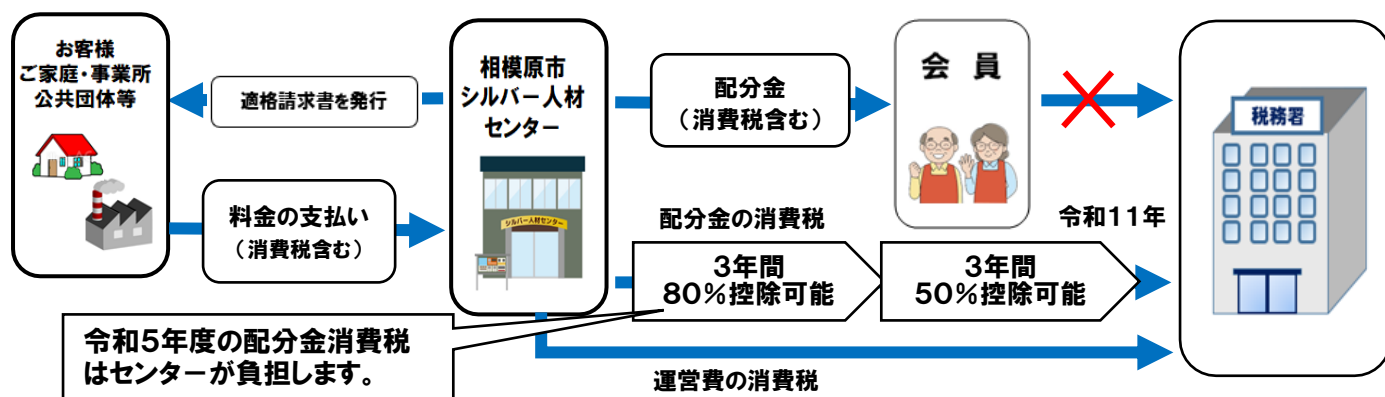
会員の皆さまは消費税の免税事業者ですので、インボイス制度が始まってもセンターから皆さまに支払われる配分金には変更はありません。しかしながら、センター側は配分金に含まれる消費税を控除できないため、配分金に係る消費税相当額を新たに負担することとなります。

インボイス制度の経過措置期間と控除割合は、最初の3年間は80%が控除可能ですが、次の3年間は50%が控除可能となり、令和11年10

月1日以降は控除不可となります。

当センターはインボイス制度への対応策として、令和5年度については事務費の改定は行いませんでした。その代わりに、自主財源により新たな負担に対応いたします。令和6年度以降の方針に関して、本紙の理事会だよりのとおり、事務費を12%に改定し対応する予定です。以降の対応については、会報誌「いきがい」などでお知らせいたします。

また、適格請求書発行事業者登録番号を取得されている会員の方は、事務所までご連絡いただきますようお願い申し上げます。



## Smile to Smile サービス利用のお願い

### 1 会員向け 初回登録の動画

QRコードからスマホで動画視聴し事前に手順を確認します。



### 2 準備するもの



② スマホ



③ メールアドレス

① 「ログインID」と「仮パスワード」の記載された「通知書」

通知書の無い方は各事務所にお問合せ下さい。

### 3 初期設定画面にログインします。

① QRコードから



② ログイン画面に切り替わったら、紙下段に記載されログインIDと仮パスワードを入力しログイン

### 4 初回登録の手順

- ① 赤いマークのログインボタンをタップします。
- ② 次はご自身の生年月日を入力する。次へ
- ③ メールアドレスと新しいパスワードを入力する。
- ④ 入力内容を確認したら「次に進む」ボタンをタップ
- ⑤ 画面が切り替わりメールを送信しましたという画面
- ⑥ 一度、ホーム画面に戻り、メールアドレスのメールで受信したURLをタップします。
- ⑦ 画面が切り替わったら、先ほどメモした新しいパスワードを入力します。
- ⑧ 入力したら「登録する」ボタンをタップします。

※登録、利用は無料です。(回線費用は個人負担です)

# いきがいの仲間たち

## 「新磯ふれあいセンター」のカラオケ機器の操作業務に就業 【南ブロック】

JR相模線「相武台下駅」下車徒歩10分に位置する「新磯ふれあいセンター」は、主に高齢者を対象に、レクリエーション活動等の場を提供し、健康づくり、仲間づくり等に役立てていただく施設です。そちらの大広間に設置しているカラオケ機器の操作業務で就業する5名の中から、伊藤さんにお話を伺いました。

カラオケ業務は午前の部：午前9時から午前11時30分、午後の部：午後1時30分から午後5時まで、5人の輪番による一人体制にて対応しています。

「カラオケ」は、午前9時から受付を開始し、午前9時10分に歌う順番を決めるために抽選を行います。1番から順に受付用紙に氏名、選曲名、コード番号等を記入して頂き、記入された順にカラオケリモコン機器にコード番号を入力し、予約登録します。午前9時30分から1番の方に消毒済みのマイクをお渡し、歌って頂きます。歌い終わって、再度歌いたい方は受付用紙の最後に氏名、選曲名、コード番号を記入し、歌う順番が来るまで待機して貰います。また、初めて来られた方には、利用方法、

システム等を説明し、受付用紙に記載されている方の最後に追加記入して頂きます。

1曲5分と計算し、午前の部：30曲、午後の部：30曲可能です。モニター機器への入力ミスはないか、今歌っている方はどなたか、受付用紙に記入していない人はいないか、常にチェックをしながら就業しています。「利用される方が、楽しく歌っていただけるように心掛けています。歌い終えて『楽しかったよ』と言っていたいた時は心が和みます。」と仰っていました。

ご協力、ありがとうございました。（松本）



## 神奈川中央交通西(株)、バス折返し場の草刈作業に就業 【緑ブロック】

藤野連絡所では11名の会員が草刈作業に就業しています。その中から、神奈川中央交通西(株)の折返し場の草刈を現在担当している、加藤さん、小泉さん、山口さんの3名の方にお話を伺いました。

この仕事は年2回、神奈川中央交通西(株)より依頼されています。草刈りの時期になると、草刈リーダーが都合のつく人を集めて、2人グループと1人グループを作り就業します。

就業場所は和田、奥牧野、大久和の3か所のバス折り返し場で、作業範囲はバス駐車スペースの周りで草が生えている場所です。2人グループは和田、奥牧野を午前8時30分から正午まで、1人グループは大久和を午後1時から午後5時まで担当します。

どの就業場所も、石など飛ばないように、バスと乗客の皆さんの邪魔にならないように細心の注意を払って作業し、作業後は刈った草を1か所に集めてまとめて置いています。

大久和では、蛭がいるので、塩水で濡らしたタオルを足に巻いて作業しています。

就業している皆さんの趣味を伺うと、加藤さんは園芸、野菜作りと盆栽などを楽しんでいます。

小泉さんは温泉旅行で建物に特徴のあるところが好きで、上山田温泉、玉川温泉と湯河原温泉などに行っているそうです。

山口さんは溪流釣りが好きで、ヤマメやイワナなどを狙って道志川などに行っています。テンカラという釣りの技法を使って釣りをを行い、ラインや毛バリを作って楽しんでいます。（山口）



左から小泉さん、加藤さん、山口さん

## 「上溝ジョイフルホームそよ風」のレクリエーション講演指導業務に就業 【中央ブロック】

「上溝ジョイフルホームそよ風」でレクリエーション講演指導業務に就業されている児玉さん、丹羽さん、横田さん、有原さんの4名の方にお仕事についてお話を伺いました。

児玉さんは太極拳を第4日曜日の午前10時15分から午前11時まで担当しています。30人位が参加され、八段錦という体の要素を鍛える試技を教えています。体の不自由な方には座ってやる試技をまねながら体を動かしています。終わった後のコーヒータイトが楽しいそうです。

横田さんは書道を第4日曜日に担当しています。15から16人位が参加され、苦手な方には一緒に手を取りながら、達者な方にはお手本を書いて渡しています。毎回、どういう題材でどう教えるかを考えながら就業しています。

丹羽さんは健康マージャンを第4土曜日の午後1時30分から午後2時30分まで担当しています。3名の方が参加していますが、麻雀台が1卓しかないため、教えるよりも助言の方が多そうです。難しいのは丹羽さんが助けに回ると手の内が分かってしまい勝負になりにくいそうです。それぞれが楽しんでくれることがやりがいになっています。

有原さんは囲碁を第3日曜日の午後1時30分から午後2時30分まで担当しており、5名の方が参加されています。囲碁を知らない人にはルールが

難しいため、実際に石を持って実践しながら覚えていく方法が良いとのこと。一人で教えるのは難しいので、ホームの職員の方の支援を受けながら就業しています。

4人の方の余暇の過ごし方について伺ったところ、児玉さんは週3回の太極拳。横田さんは放課後の小学生を相手にしたボランティアとフルートの演奏。丹羽さんは旅行と週1回の健康マージャンを楽しむこと。有原さんは週1回中学生にリモートで数学を教えることだそうです。

暑い中、取材にご協力いただきありがとうございます。  
(小林)



左から丹羽さん、有原さん、児玉さん、横田さん

## 安全管理委員会からのお知らせ

### 【就業会員の事故発生状況】

8月末時点の今年度発生累積件数は17件となり、昨年度同月と同等の発生状況になっております。事故内容を見ると、傷害は企業での荷受けや物品の移動等における手、指の切傷など、賠償では襖、網戸の引取り時の車両物損事故、また刈払機使用時の駐車車両の窓ガラス破損などが発生しておりますが、これらは過去何度も発生している事故です。

今後このペースで行くと、今年度末には昨年度の総件数28件（年度後半の発生が少なかった）を上回り、かなり増加することも考えられます。

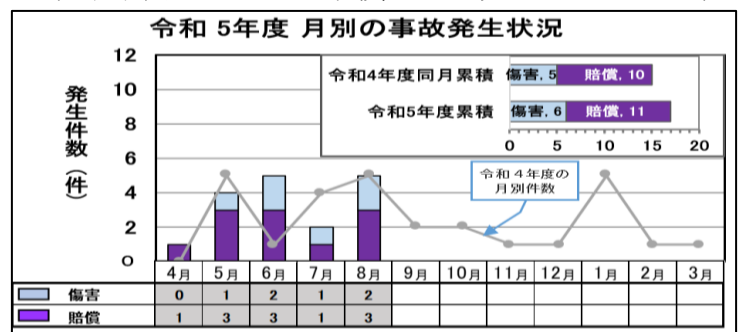
作業前に現場の状況をしっかり確認し、全員で危険予知を行い事故の元となる危険を洗い出し、事故の未然防止に努めてください。今後も事故防止に向けてご協力宜しくをお願いします。

### 【シルバー事業令和6年度「安全就業標語」募集について】

今年もまた、安全就業標語の募集の時期となりました。

公益社団法人神奈川県シルバー人材センター連合会より、シルバー事業における安全就業の推進につながる標語の募集を行います。応募に当たっての詳細は添付の応募用紙をご覧ください。令和3年度には中央事務所会員が佳作を受賞致しました。今年度も会員皆さまの積極的な参加をお待ちしております。

応募用紙は各事務所・連絡所に10月31日(火)必着で提出をお願いします。



# 南ブロック日帰り旅行記

7月19日(水)、日差しの眩しい好天の中、南ブロック会員日帰り旅行を開催しました。参加会員41名の心がけで、天候に恵まれ、楽しい昼食・お詣り・散策ができた旅行でした。

最初の訪問地は東名高速道路EXPA S A足柄下りサービスエリアで、SNSで話題の富士山のくっきりとした山容を間近に眺めることができました。バスは一路東名高速道路を西へ。車内では「お話しタイム」や「酒盛り」、そして「カラオケ大会」で盛り上がりながら、楽しいひとときを過ごし、次の訪問地に向いました。

着いた所は静岡県を代表するリゾート地の御殿場高原時之栖(ごてんばこうげんときのすみか)。多彩な施設を備えており、「7種類の高原ビール」と「50種類の料理ビュッフェ」を堪能し、すっかりご満悦の一行は、お店とバスを背景にして集合写真をパチリ・パチリと撮影し、次の訪問地へ。

静岡県から山梨県の北口本宮富士浅間神社に到着しました。ここでは、富士夫婦桜や富士太郎杉などの美しい佇まいと雄大な姿に圧倒されました。

その後、バスは富士山と河口湖を左手にして次

の訪問地「大石公園」へ向かいました。大石公園では富士山・河口湖・ラベンダーの紫と香りが私たちを迎えてくれました。美しい景色に魅了されながら、甘い香りの桃のお店もチラ見し帰途につきました。

帰途は、中央自動車道と圏央自動車道を進みながら、車内ではビンゴ大会や往路と同じく元気なカラオケ大会など、バスを降りるまでみんなで熱唱し、次の旅へのリクエストが多く寄せられる楽しい旅行となりました。

最後になりますが、今回の旅行を支援して下さったシルバー人材センターの皆様にご心よりお礼申し上げます。

日帰り旅行幹事一同



## 会員スマホ教室を開催(ICT事業)

シルバー人材センターでは、会員の皆様向けのスマホ教室を9月5日(火)から、南事務所を皮切りに開催しております。

会員スマホ教室は、スマホをもっと楽しく、便利にお使いいただくためのみんなの教室で、デジタルデバインド(格差)を解消するためのセンターの新規事業として実施しております。

スマホを初めてお使いになる方から、さらにスキルを向上させたい方まで、どなたでもご参加いただけます。

講座内容は、スマホの基本操作、写真の撮影テクニック、アプリのインストール方法、メールの送受信、LINEの活用法、そして配分金のネット閲覧(Smile to Smile)など、分かりやすく指導します。

講師陣は、過去にセンターで開催されたパソコン教室やスマホ教室で経験豊富な講師やアシスタントが担当します。ご質問があれば、何度でも丁寧

にお答えしますので、安心してご参加ください。

スマホ教室のご案内は、会報「いきがい」の7月号に中綴じしておりますが、10月のご参加も受け付けておりますので、ご興味をお持ちの方は中央事務所まで、ぜひお気軽にお問い合わせください。

- ・お問合せは、  
042-754-1177(中央事務所)です。
- ・参加費は無料です。

会員スマホ教室は、あなたのスマホライフをより豊かにするお手伝いをいたします。



# シルバーまつりを今年も開催します！



**日時** 令和5年10月15日(日) 午前10時～午後2時  
**会場** 淵野辺公園芝生広場(中央区弥栄3-1)

昨年、沢山の来場者が訪れ、好評のうちに幕を閉じたシルバーまつりが今年も開催されます。

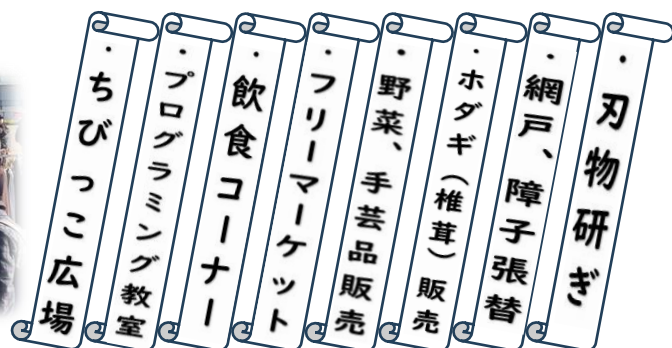
独自事業の実演と販売、お子様も楽しめるゲームや、飲食ブースやフリーマーケットなどもあり、年齢問わず楽しめるイベントとなっています。

会員の方はもちろん、会員以外の方の参加、来場可能なイベントですので、ご本人だけでなく、ご友

人やご家族の方をお誘い合わせのうえ、ぜひご来場下さい！

詳細なご案内は、同封のチラシをご確認下さい。皆様のお越しをお待ちしています！

※写真は昨年の実施した時の様子です。



# 第7回、会員演芸会を開催します！

今年も会員演芸会が開催されます。

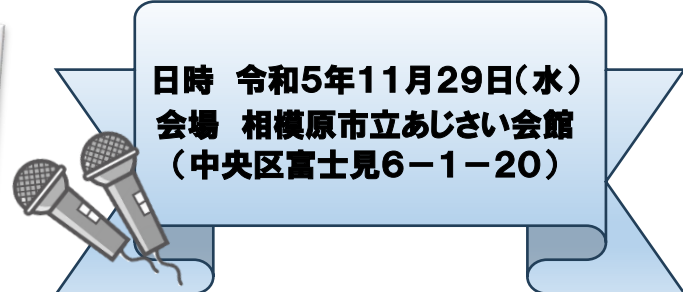
今年の演目も、会員の歌や踊り、演奏などを中心に予定しています。

昨年は相模原市内の各地区から沢山の方が参加されました。ホールを借り切った開催ですので、日頃の練習の成果を発揮する機会です！

出演希望の方は本誌同封のチラシに申込書がございますので、ご記入の上、各事務所まで提出をお願いします。なお、お申込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

どなたでもご観覧頂けますので、ご家族ご友人をお誘いの上、ぜひお越しください。

日頃の成果を  
見せるチャンス!!



**日時** 令和5年11月29日(水)  
**会場** 相模原市立あじさい会館  
(中央区富士見6-1-20)



皆様のご応募を  
お待ちしております!!



## 「しめ飾り」の販売について

今年度もお正月用“しめ飾り”の販売を実施する予定です。皆様の申し込みをお待ち申し上げます。

\*申込期限：11月30日（木）

\*商品受渡：12月26日（火）～27日（水）の午前9時から午後3時

\*代金は商品と引き換えです。釣銭の無いようご協力をお願いします。

\*お申し込みやその他詳細について、センター各事務所・連絡所へお願いいたします。



高さ約70cm  
(大)2,500円



高さ約40cm  
(小)2,000円



※お飾りなど、若干写真と異なる場合があります。  
高さ約20cm  
(リース)1,500円

## 各事務所連絡先

- <事務局・中央事務所>042(754)1177
- <南事務所>042(745)2158
- <緑事務所>042(783)1313
- <津久井連絡所>042(780)1872
- <相模湖連絡所>042(684)3126
- <藤野連絡所>042(686)6505



## お仕事情報

センターのホームページに、最新お仕事情報!!を掲載しております。

スマホで表紙のQRコードを読み取りログインすればご覧になれます。

ご希望の仕事がございましたら、各事務所連絡先にお気軽にご連絡ください。お待ちしております!

## 読者投稿作品

川柳

「コマシヤル

何度も聞けば 欲しくなる

「胃袋が

おどろいている 食べ放題

田名 島山さん

「会えばもう 十五に戻る

クワス会

「ちと不便 だったが昭和が

なつかしい

「待っていると、長いんだな

赤信号

二本松 見城さん

めぐり会いの広場への、多くの投稿をお待ちしています。日頃、思うことなどなんでも結構です。  
「応募のお問い合わせ等は、事務局までご連絡をください。」

## 編集後記

今回は、会報「いきがい」の編集委員をご紹介させていただきま

す。  
編集委員は、中央ブロックからは2名（小林・山川）、南ブロックからは1名（松本）、そして緑ブロックからも1名（山口）の計4名が参加しており、さらに事務局職員1名が加わり、計5名で活動しています。各チームメンバーは、異なるテーマに取り組んで企画や執筆を行っています。

各ブロックの委員は、自身のブロックの就業場所を訪問し、働く仲間たちに焦点を当てた記事や開催行事などを取材し、記事を執筆しています。また、中央ブロックからの1名は、全般的なレイアウトや最新情報、トピックス、編集後記などを担当しています。さらに、事務局職員は、センターの運営状況や行事に関する情報を提供しています。

会報「いきがい」は、シルバー人材センターと会員の皆様とのつながりを深める重要なツールであり、情報を共有する架け橋となることを目指しています。そのためには、皆様からの投稿や取材協力不可欠です。編集委員一同、皆様と共に会報を作り上げていくことを楽しみにしております。

編集委員 山川